

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	太陽光発電システム設置事業			
予算科目	4 款 1 項 5 目			
総合計画での位置付け	住環境の整備と生活安全の確保～はつらつ住みよいまちづくり～ 環境の保全			
所管課情報	担当課:	市民生活課	電話番号(内線):	535
記入者情報	所属長:	出来 和人	担当責任者:	新 英二
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 21 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市内住宅居住者又は居住予定者			
根拠法令等	伊予市太陽光発電システム設置事業費補助金交付要綱			
事業の目的	市内住宅に太陽光発電システムを設置することによって、エネルギー温室効果ガスのCO2の排出を削減する。			
事業の内容	太陽光発電システム設置者に対して、最大出力1キロワット当たり5万円で4キロワットまでの補助を行う。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	国の動向を見極め、普及推進の立場で情報発信を進める。			
改善策の 具体的 取り組み	国の補助単価の縮減や設置費用の低廉化など、取り巻く状況を鑑み補助制度のあり方について検討する。			

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	31,633	40,000	8,518	22,190
	人件費	1,599	1,627	813	1,627
	合計	0	41,627	9,331	23,817
人件費 内訳	人工数	0.20	0.20	0.10	0.20
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,599	1,627	813	1,627
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	5,338	8,000	0	4,439
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	27,894	33,627	9,331	19,378

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
設置システムワット数	キロワット	534	800	186	444
個人設置件数	件	143	200	48	116
法人設置件数	件	0	0	0	0

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	30,000	24,000	24,000	0	0	78,000

成果指標				
成果指標	設置済システムの最大出力(キロワット)の累積			
指標設定の考え方	市内全体の導入量を把握し、今後の政策に生かす。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	1725	2525	0	0
実 績	1725	2169	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	温室効果ガス排出削減のためのひとつの施策としての効果は認められるため、今後も推進すべきと考える。ただ次年度以降の国補助金の廃止、設置費用の低廉化など事業を取り巻く状況が変化しており、今後の設置者の動向を踏まえたうえでの制度設計(単価設定)が必要。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	CO2排出削減のためのひとつの施策(再生可能エネルギー)としての効果は認められるため、今後も推進すべきと考える。ただ次年度以降の国の補助金の廃止や設置費用の低廉化など事業を取り巻く状況は大きく変化しており、今後の設置者の規模、動向を踏まえたうえでの単価設定の見直しが必要となってくる。さらに国、県における新エネルギー政策の動向を見守る必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	国庫補助の廃止に伴い単価を引き下げる方向で検討すること。

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

下記の点を見直しの上、継続する。

意見、課題

二次評価の内容を踏まえ見直すこと。